

4. 工事完成図作成基準

工事完成図等作成基準

1. 目的

この基準は、広島市水道局（以下「発注者」という。）の水道施設の新設及び改良工事で、その受注者が局に提出する工事完成図等の作成基準を定めることを目的とする。

2. 工事完成図の作成

- (1) 工事完成図は、工事完成図（配管工事）作成要領に基づき作成する。
- (2) その他の工事完成図は、監督員と協議のうえ、作成する。

3. 工事完成図等の種類、内容及び提出数量

種 類	内 容	提 出 数 量
A 3 判 縮 小 図 面	原図を上質紙に縮小コピーしたもの。又はCADソフトウェアにより上質紙に縮小印刷したもの。	1 部
		製本したもの 3 部
		A 4 判に折りたたみ製本したもの 1 部
保 存 カ ー ド	原図及び文書（工事名（表題）、工事概要、図面目録、撮影証明書、解像力テキストチャート）を 35mm マイクロフィルムに撮影し、アパーチャカード（「以下カード」という。）にはり付けたもの	マイクロフィルム 1 こ まにつき 1 枚
活 用 カ ー ド	カードにマイクロフィルムの複製ジアゾフィルムをはり付け、必要事項を記入したもの。	分割撮影の場合を除き、 図面 1 枚につき 1 枚

4. 工事完成図等の提出時期

- (1) 受注者は、工事完成後、直ちに原図を作成し、原図大複写図を提出する。
- (2) 受注者は、工事完成検査合格後、監督員の指示に基づき、A3判縮小図面、保存カード及び活用カードの作成に着手し、指示後、原則として30日以内に提出する。

5. 原図の品質等

- (1) 用紙は、マイクロ撮影に適する良品質のトレーシング用紙又は上質紙を使用する。

(2) 大きさは次の A 列規格とし、工事ごとに統一する。

(単位：mm)

規格	寸法
A 0	841 × 1,189
A 1	594 × 841
A 2	420 × 594
A 3	297 × 420

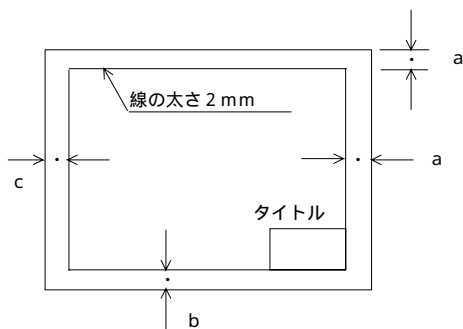
(3) 鉛筆により記入する場合は H ~ 3H の鉛筆を使用し、一定濃度に仕上げる。
また、CADソフトウェアを使用する場合はプロッタ、プリンタにより印刷する。

(4) 表示する線の太さは 0.8 ~ 0.3 mm とする。

(5) 表示する文字の最小寸法は、A2 判以下…… 4 mm、A1 判以上…… 5 mm を原則とする。

(6) 縁どりとタイトルは、次のとおりとする。

ア 縁どりとタイトルの位置



(単位 mm)

原図の規格	A 0	A 1	A 2	A 3	
縁どりの位置	a	30	20	10	10
	b	40	30	20	20
	c	40	30	20	20

イ タイトルの様式と大きさ

マイクロ番号				84 mm	図面名称
配管台帳図面番号					
工事番号					
工事名					
図面枚数	枚の内葉	縮尺	摘要		
工事完成	年月日	図面寸法			
製図	監督	係長	場所場長		
広島市水道局 部 課所場					受注者
					施工部門名
				100 mm	

6. A3判縮小図面の品質等

- (1) 紙質は上質紙 R55kg 又はこれと同等品以上のものを使用する。
- (2) 図面の大きさは A3 判とし、原図の縮小コピー又は CAD ソフトウェアにより縮小印刷されたものとする。
- (3) 製本は左ホチキス止めクロス巻きとする。

7. 保存カードの品質等

(1) マイクロフィルムの撮影条件

ア フィルムはミニコピーニュー HR フィルム (35 mm 100 フィート無孔) 又はこれと同等品以上のものを使用する。

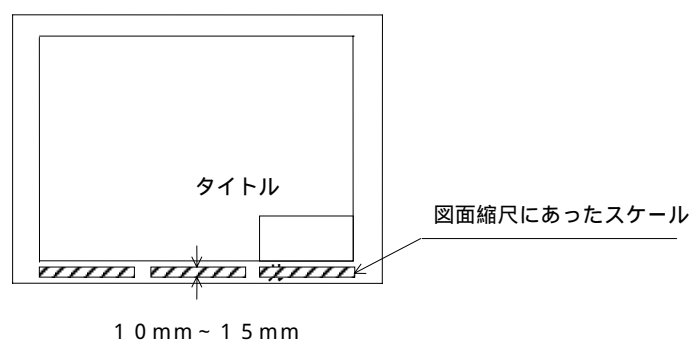
イ 文書像は、巻末の撮影証明書・解像力テキストチャートを縮率 1/24 に、その他をマイクロフィルムのコマの中で幅 30.4 mm × 長さ 41.0 mm の範囲内に撮影する。

ウ 原図を撮影する縮率は、A2 判以下……1/16、A1 以下……1/24、A0 判……1/30 とする。ただし、A0 判より大きい原図を撮影する場合は、縮率 1/30 による分割撮影を原則とし、次の要領による。

(ア) 原図の余白部分に分割基準線を入れて撮影し、重複部分は原図上で 100 mm を基準とする。

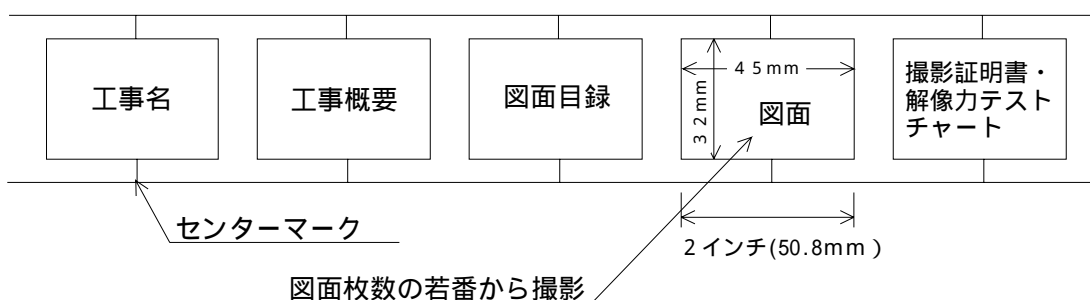
(イ) 原図の余白部分に分割数と複写体全部の関係を分数表示(例・1/3、2/3、3/3)する。

エ 原図を撮影するときは、原図下部の縁どり外に平行に、光沢のないフィルムベースに黒目盛りの入った図面縮尺にあったスケールを次図の要領で置き、これを同時に写し込む。



オ こまの大きさ、フィルムの送りピッチ、巻頭の工事名(表題)、巻末の撮影証明書・解像力テキストチャート等は、次の要領による。

(ア) 撮影の順序、こまの大きさ等



(1) 工事名（表題）の様式

工事完成図			
平成	年度	第	号
平成	年	月	日
広島市水道局	部	課	所場

← 施工部門名

(ウ) 撮影証明書の様式及び解像力テキストチャートの位置

マイクロ写真撮影証明書			
被写体 (工事名)	工事完成図		作業責任者
使用カメラ(No)	使用フィルム	用	
使用レンズ(No)	使用フィルム	ター	作業者
縮率	その他		
撮影場所			
撮影年月日	平成 年 月 日		
工事担当者	撮影者		

← 原図の大きさ：A 5判

撮影証明書

(撮影縮率 1/24)

解像力テストチャート
(J.M.A.-5本構成)

← 原図の大きさ：A 1判

(2) 仕上がりフィルム

- ア フィルムは、銀塩ネガフィルムとする。
- イ 解像力は、120本/mmを最低の条件とする。
- ウ バックグラウンド濃度は、 1.0 ± 0.2 の範囲とする。
- エ 定着は完全に行い、異常な残留塩があってはならない。
- オ 水洗いは十分に行い、異常な残留ハイボがあってはならない。

カ 仕上がりの外観は、処理汚点、きず等複製に影響を与えるようなかなる欠陥も有してはならない。

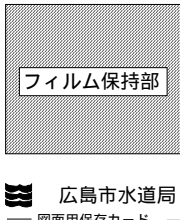
キ 検査は、日本マイクロ写真協会「J.M.A.-S-T-1-1963「現像処理後のマイクロフィルム検査基準（4.2.2 昇乘法を除く。）」」の各項目について、撮影業者に行わせる。

ク 仕上がりフィルムについて、納入後3年以内に撮影上のミスが発見された場合は、受注者の責任において再作成する。

(3) 仕上がりカード

- ア 7(2)の仕上がりフィルムをカードにはり付ける。
- イ カードの様式は次のとおりとする。

ピンクのストライプ

工事番号	図面名称	フィルム番号	
工事名			
工事場所			
工事施行部			工事完成年月日
図面枚数			撮影年月日
工事請負者			撮影業者
記事	配布先		

原図寸法

縮率

分割数

- ウ カードの色は、クリーム色とし、ピンク色のストライプ入りとする。
- エ カードに記事及び配布先以外を、すべて黒インクを用いて記入する。
また、フィルム番号は、監督員に確認して記入すること。
- オ 保存カードの検査は、はり付けの良否、外観検査等について撮影業者に行わせる。

8. 活用カードの品質等

- (1) ジアゾフィルムは、フジジアゾフィルムM (3103 - A 5) 又はこれと同等品以上のものを使用する。
- (2) カードにはり付けるマイクロフィルムの複製ジアゾフィルムは、処理汚点、きず等リーダープリンターによるA2判複図作成に影響を与えるようないかなる欠陥も有してはならない。
- (3) カードは7(3)イのものを使用する。
- (4) カードの色はクリーム色とする。
- (5) カードに複製ジアゾフィルムをはり付けた活用カードには、記事及び配布先以外を、すべて黒インクを用いて記入する。
- (6) 活用カードの検査は、記入漏れ、はり付けの良否及び外観検査等について撮影業者に行わせる。

9. 工事完成図等の提出方法

受注者は、この基準により作成した工事完成図等を次のように整理して、監督員の所属する施行部署に提出する。

種 類	整 理 方 法
A3判縮小図面	撮影順序に重ねて透明ビニル袋に入れる。
保 存 カ ー ド	撮影順序に重ねて帯封のうえ、封筒又はダンボール箱に入れる。
活 用 カ ー ド	撮影順序に重ねて帯封のうえ、封筒又はダンボール箱に入れる。

10. その他

この基準に疑義を生じた場合は、すべて発注者の解釈による。